

「新しい生活様式」の実践について

日向工業高校モデル

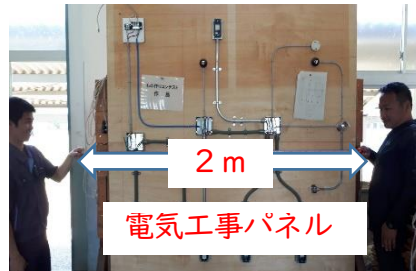
令和2年5月

学校再開に向けて以下のような取り組みのもと、予防に努めながら教育活動を実施していきたいと思っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

1 一人ひとりのできる感染症予防対策

感染防止の3つの基本：①ソーシャルディスタンスの確保、②マスクの着用、③手洗い

○人と人とのできる限り約2m（最低1m）



○3密の回避

- ・室内より室外を選ぶ。
- ・症状がなくてもマスク着用。
- ・検温、健康観察票に記入、発熱または風邪症状がある場合は、無理をせず自宅療養。
- ・こまめに手洗い。（洗顔や着替え、シャワーを浴びるも効果的）

➡ 手洗いは、水と石けんを使って30秒程度丁寧に洗う。（手指消毒薬の使用も効果的）

○移動に関する感染対策

- ・県境を越える行き来は控える。
- ・発症したときのため、いつ・誰と・どこで会ったかをメモしておく。
- ・地域の感染状況に注意しておく。



2 学校生活における生活様式の工夫

○登下校等

- ・症状がなくてもマスク着用。
- ・公共交通機関（通学バスも含む）でもマスク着用。
- ・会話は控えめに。

○授業中・休み時間

- ・換気の徹底。
- ・マスク着用。
- ・向かい合って話し合わない。
- ・共有物(ドアノブ・手すり・スイッチ)を触ったら手洗い。



○昼食時

- ・食事前の手洗いまたは手指消毒。
- ・向かい合って食べない。
(おしゃべりは控えめに)
- ・可能な限り間隔を空ける。
- ・飲み物の回し飲みは禁止。

○その他

- ・部活動以外の放課後の不要不急の活動は控える。
- ・いじめにつながるような軽はずみな言動をしない。